

回 答 書

工事名：市営新宮沖住宅建設工事（建築主体工事）

	質 問 事 項	回 答
1	(参考数量 P10) 建設残土は産廃扱いで計上されていますが、敷地内の土壌汚染調査を実施し、汚染土となった場合は別途協議と判断すれば宜しいでしょうか。	地歴により、土壌汚染調査は不要です。
2	(特記仕様書 参考数量 P14) 既存杭頭処理 P-1, P-2, P-3 は産廃扱いで計上されていますが、敷地内に埋設物及び解体材等が出た場合は別途協議と判断すれば宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
3	(参考数量 P139 図面番号 A-019, A-100) VOC 室内濃度測定箇所は参考数量 P139 で 7 か所となっておりますが、A-019, A-100 では内部仕上表の室名に○印箇所が適用と表記されていますが○印がされていません。適用箇所をご指示ください。	適用箇所は次のとおりとしてください。 (住戸) ダイニングキッチン 1 箇所 1 DK : 洋室 1 箇所 2 DK : 洋室 1, 2 各 1 箇所 (計 2 箇所) 3 DK : 洋室 1, 2 各 1 箇所 (計 2 箇所) (集会所) 集会室 1 箇所

4	<p>(参考数量 P15 図面番号 S-001)</p> <p>参考数量 P15 で(躯体コンクリート)FC=30N/mm² S=18 2270m³ を計上されていますが、S-1 では適用箇所、3F 柱壁～RF 以上のコンクリート種類に区分がされてません。参考数量 P15 を正とし設計基準強度は3F 柱壁～RF 以上は普通コンクリートFC=30N/mm² S=18 と判断すれば宜しいでしょうか。</p>	お見込みのとおりです。
5	<p>(参考数量 P97)</p> <p>構造体強度補正数値に誤りがあり、下記のように判断すれば宜しいでしょうか。</p> <p><input type="checkbox"/>基礎コンクリートFC36 (33+6)N/mm² S=15 → FC39 (33+6)N/mm² S=15</p> <p><input type="checkbox"/>躯体コンクリートFC36 (33+6)N/mm² S=18 → FC39 (33+6)N/mm² S=18</p> <p><input type="checkbox"/>躯体コンクリートFC33 (30+6)N/mm² S=18 → FC36 (30+6)N/mm² S=18</p>	お見込みのとおりです。
6	<p>(参考数量 P97)</p> <p>高性能 AE 減水剤で基礎コンクリート FC39 (33+6)N/mm² S=15 1098m³ に対する高性能 AE 減水剤が見込まれていません。</p> <p>高性能 AE 減水剤を見込むと判断すれば宜しいでしょうか。</p>	お見込みのとおりです。

11	<p>(参考数量 P101 図面番号 S-043, S-044)</p> <p>S-043, S-044 で基礎増打部・2 階～R 階の躯体梁貫通スリーブが表記されていますが、参考数量 P101 では計上されておられません。</p> <p>適用範囲外と判断すれば宜しいでしょうか。</p>	お見込みのとおりです。
12	<p>(参考数量 P19)</p> <p>参考数量 P19 で補強コンクリートブロック 帳壁 厚さ 150 mm 内壁(2.6 m²)を計上されていますが、適用箇所が不明です。適用箇所をご教示ください。</p>	適用箇所はありません。
13	<p>(図面番号 A-025, A-055)</p> <p>A-025,A-055 で屋上ハ小屋部の塞ぎ CB 積み t=120 (1 段積み 2.0m)+防水モルタル塗り(0.4m²)が計上されていません。</p> <p>A-025,A-055 を正と判断すれば宜しいでしょうか。</p>	お見込みのとおりです。
14	<p>(図面番号 S-030)</p> <p>S-30 で耐震スリット柱脚部・梁上部の目地幅 25 mm に対する内部シリングを施すように表記されていますが、仕様(ポリウレタン系(PU-2)25×15) 垂直 740m+水平 466m について参考数量 P107 では計上されていません。</p> <p>別途協議と判断すれば宜しいでしょうか。</p>	本工事内として見込んでください。
15	<p>(参考数量 P21 図面番号 A-020)</p> <p>A-020 で EV ピット内はケイ酸質系浸透塗布防水と表記されていますが、参考数量 P21 ではウレタン系塗布防水 X-2 で計上されており相違します。</p> <p>参考数量 P21 を正と判断すれば宜しいでしょうか。</p>	EV ピット内については、A-020 図の「ケイ酸質系浸透塗布防水」を正としてください。

16	<p>(図面番号 S-031)</p> <p>S-031 でバルコニー(軒部)誘発目地部シーリング, 位置・大きさ・仕様は施工時に監理者と協議と表記があり, 参考数量 P106・P107 では計上されていませんので, 別途協議と判断すれば宜しいでしょうか。</p>	<p>参考数量 P106 「シーリング 一般部ポリウレタン系 (PU-2) 20×10 mm 4,926m」 を誘発目地の数量として見込んでいます。また, 図面では, 誘発目地について, A-46 天井伏図の凡例表下段の「バルコニー、開放廊下については、@2,500 内外で、クラック誘発目地(シール処理)をとること。」としています。</p>
17	<p>(参考数量 P22 図面番号 A-022, A-023)</p> <p>参考数量 P22 で誘導用及び注意喚起用床材 2.3 m²を計上されていますが, A-022, A-023 では誘導 4 枚+注意 1 階 36 枚+2 階~8 階 42 枚=7.4m² となっており相違します。A-022, A-023 を正と判断すれば宜しいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>
18	<p>(参考数量 P25 図面番号 A-28)</p> <p>参考数量 P25, 館名文字(市章)は 1500 角 SUS HL 仕上で計上されていますが, A-28 では 1500×1200 t=30 カラーステンレス(焼付塗装)となっており相違します。</p> <p>A-28 を正と判断すれば宜しいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>
19	<p>(参考数量 P26 図面番号 A-020, A-037, A-039, A-042)</p> <p>参考数量 P26 でクーラー用スリーブ φ 100 (204 か所) で計上されていますが, A-020, A-037, A-039, A-042 ではクーラー用スリーブ φ 75 と表記されており, かつ, 箇所数も 205 か所となっており相違します。</p> <p>クーラー用スリーブ φ 75 及び箇所数 205 か所を正と判断すれば宜しいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>

20	<p>(参考数量 P25 図面番号 A-19)</p> <p>A-19 で煙感知器点検ボックス(ホーチキ KUS-1C 同等品)と表記されていますが、参考数量 P25 では計上されていないので A-19 を正として判断すれば宜しいでしょうか。</p>	お見込みのとおりです。
21	<p>(参考数量 P25 図面番号 A-035)</p> <p>参考数量 P25 で床目地棒 FB-6×15 4.8mを計上されていますが、A-035 1階 EV ホール床タイル見切縁と判断すれば宜しいでしょうか。</p>	お見込みのとおりです。
22	<p>(参考数量 P25 図面番号 A-055)</p> <p>参考数量 P25 で外部、足掛けタラップ 8-31-1(φ22 W=400 D=200) 20 か所を計上されていますが、A-055 屋上点検口部分に 5 か所となっております。A-055 を正と判断すれば宜しいでしょうか。</p>	お見込みのとおりです。
23	<p>(参考数量 P27 図面番号 A-021)</p> <p>A-021 タラップ(足掛け)はφ19W=400 と表記されていますが、参考数量 P25・P27 では 8-31-1(φ22 W=400 D=200)で計上されております。A-021 を正と判断すれば宜しいでしょうか。</p>	お見込みのとおりです。
24	<p>(参考数量 P27 図面番号 A-021)</p> <p>参考数量 P27 タラップ(手掛け)はφ19W=400 D=110(32 か所)と計上されていますが、A-021 では 17 か所×2=34 か所となっております。A-021 を正と判断すれば宜しいでしょうか。</p>	お見込みのとおりです。

25	<p>(参考数量 P27, P28 図面番号 A-020)</p> <p>A-020 で給気レジスタ(プッシュ式フィルター付)と表記されていますが、外部が別の仕様が表記されていません。(株)ナスタ:φ100 用(KS-88SH00F-SV), φ150 用(KS-86SH00F-SV) 同等品と判断すれば宜しいでしょうか。</p>	<p>(株)ナスタ:φ100 用(KS-88SG00A 10-SV), φ150 用(KS-86SG00A 10-SV) 同等品としてください。</p>
26	<p>(参考数量 P27 図面番号 A-020)</p> <p>参考数量 P27 で給気レジスタを 1DK φ150(25 か所)を計上されていますが、</p> <p>A-020 洋室は給気レジスタφ100 となっており相違します。</p> <p>A-020 を正と判断すれば宜しいでしょうか。</p>	<p>参考数量 P27 の 1DK φ150(25 か所)を見込んでください。</p>
27	<p>(参考数量 P27, P28 図面番号 A-020)</p> <p>参考数量 P27, P28 で床下点検口を 1DK(4 か所), 2DK(5 か所), 3DK(1 か所)を計上されていますが、A-020 1 階洗面・脱衣に設置すると判断すれば宜しいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>
28	<p>(参考数量 P26 図面番号 A-045)</p> <p>A-045, 凡例で 1 階共用部天井点検口 450 角(5 か所)と表記されていますが、A-045 天井伏図でも点検口の印がなく、参考数量 P26 でも計上されていません。</p> <p>適用外と判断すれば宜しいでしょうか。</p>	<p>本工事内として見込んでください。</p> <p>設置場所については、別途協議します。</p>
29	<p>(図面番号 A-019, A-026, A-027)</p> <p>A-019 でバルコニー部の 2 階一部上部:侵入防止用縦格子と表記されていますが、A-026, A-027 では㊦の適用箇所が不明です。</p> <p>仕様及び適用箇所をご教示ください。</p>	<p>2 階バルコニー (㊦通り, 柱西側) に, 侵入防止用縦格子 (アルミ製 W1,000*H1,540, 1 箇所, 手摺天端から上階スラブ下まで) の設置を見込んでください。</p>

30	<p>(図面番号 A-019, A-051)</p> <p>A-051 で ASC-防風スクリーン アルミシバー, B-1(艶消し)と表記されていますが, A-019 では防風スクリーン(カーアルミ枠)となっており相違します。どのように判断すれば宜しいでしょうか。</p>	<p>A-051 の「ASC-防風スクリーン アルミシバー, B-1(艶消し)」を正としてください。</p>
31	<p>(図面番号 A-048, A-049, A-052)</p> <p>A-052 で AD-1 引違い窓 39 か所と表記されていますが, A-048, A-049 建具配置図及び参考数量 P33 では 38 か所となっております。誤記と判断すれば宜しいでしょうか。</p>	<p>A-048, A-049 建具配置図及び参考数量 P33 の 38 か所を正としてください。</p>
32	<p>(図面番号 A-049, A-053)</p> <p>A-049 建具配置図で⑥-⑦間 3DK 洋室 2(物入)の建具 WD-14 と表記されていますが WD-15 の誤記と判断すれば宜しいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>
33	<p>(図面番号 A-054)</p> <p>A-054 建具表(5)で WD-101, WD-102, WD-103, WD-104 に該当する箇所が不明です。適用外と判断すれば宜しいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>
34	<p>(参考数量 P44 図面番号 A-019, A-035)</p> <p>A-19 でメールボックス 80 個と表記されていますが, 参考数量 P44 では計上されていません。A-19 を正とし(株)ナスタ:KS-MB620PU-L-S 同等品を見込むと判断すれば宜しいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>
35	<p>(参考数量 P45, P46 図面番号 A-59, A-60, A-62)</p> <p>1DK・2DK・3DK の其々のカーテンレール長さは窓内寸 W+30 mm×戸数で総長さを計上されていますが, カーテンレールの長さは窓内寸 W+30 mmと判断すれば宜しいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>

36	<p>(参考数量 P44)</p> <p>参考数量 P44 で消火器 ABC10型 ボックス共と計上されていますが、A-019 及び参考数量 P26 では壁掛型 ショクマ 消火器フック B 形 FEX-195 同等品となっております。 A-019 及び参考数量 P26 を正とし BOX 無しと判断すれば宜しいでしょうか。</p>	お見込みのとおりです。
37	<p>(参考数量 P59 図面番号 A-100, A-104, 105)</p> <p>A-100 で給気径 $\phi 150$ は給湯室及び集会室の 2 か所となっておりますが、参考数量 P59 では 1 か所で計上されています。A-100 を正と判断すれば宜しいでしょうか。</p>	お見込みのとおりです。
38	<p>(参考数量 P67 図面番号 A-100, A-104, 105)</p> <p>A-100, 特記事項 13 でビニル床シートは特記なき限り耐水工法と表記されており、内部仕上表では区分がされていないので、全て耐水工法となると思われませんが、参考数量 P67 では多湿部と一般部で計上されています。参考数量 P67 を正と判断すれば宜しいでしょうか。</p>	お見込みのとおりです。
39	<p>(参考数量 P67 図面番号 A-95)</p> <p>特記仕様書 19,内装工事②複層ビニル床シート FS 厚 2.0 mm となっておりますが、参考数量 P67 では厚み 2.8 mm で計上されています。参考数量 P67 を正と判断すれば宜しいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p> <p>なお、東リ SF フロア NW 同等以上としてください。厚みは 2.8 mm です。</p>
40	<p>(参考数量 P68 図面番号 A-022, A-057)</p> <p>A-022, A-057 で開放廊下外壁面に住戸案内板と表記されていますが、参考数量 P68 では計上されておりません。A-022, A-057 を正と判断すれば宜しいでしょうか。</p>	お見込みのとおりです。

41	<p>(図面番号 A-045, A-083, A-100, A-105)</p> <p>A-045, A-100, A-105 では給湯室のコンパクトキッチン L=1500(レンジフード及び吊戸棚)で表記されていますが、A-083 ではキッチン L=1500(天井扇及び食器棚)の表記となっており仕様が相違します。A-083 を正と判断すれば宜しいでしょうか。</p>	お見込みのとおりです。
42	<p>(参考数量 P69 図面番号 A-101)</p> <p>ラインアップ面台出幅が A-101 では 110 mm, 参考数量 P69 では 120 mm となっております。</p> <p>参考数量 P69 を正と判断すれば宜しいでしょうか。</p>	120 mmを正としてください。
43	<p>(図面番号 A-117, A-123)</p> <p>A-123 で屋外倉庫の基礎天端 GL+〇〇〇の表示がありません。</p> <p>GL(AS 舗装天端)+150 と判断すれば宜しいでしょうか。</p>	お見込みのとおりです。
44	<p>(参考数量 P72 図面番号 A-123)</p> <p>A-123 で床下換気口 W200×H50 SUS 防虫網付と表記されていますが、参考数量 P72 では W300×H120 で計上されております。</p> <p>どのように判断すれば宜しいでしょうか。</p>	A-123 の床下換気口 W200×H50 を正としてください。
45	<p>(参考数量 P74 図面番号 A-120～A-123)</p> <p>A-120, A-121 で自転車置場 S-1(D=2200, H=2230), S-2・S-3 は (D=2000, H=2216)と表記されていますが、参考数量 P74 では S-1～S-3 全て (D=2000, H=2216) で計上されております。どのように判断すれば宜しいでしょうか。</p>	A-120, A-121 の自転車置場 S-1(D=2200, H=2230), S-2・S-3(D=2000, H=2216)を正としてください。

46	<p>(参考数量 P77 図面番号 A-117, A-119)</p> <p>参考数量 P77, A-117 では㊸目隠しフェンス XW 型同等品以上と表記されていますが, A-119 では㊸目隠しフェンス AM 型で表記されています。</p> <p>参考数量 P77, A-117 を正と判断すれば宜しいでしょうか。</p>	お見込みのとおりです。
47	<p>(参考数量 P82 図面番号 A-124)</p> <p>参考数量 P82 で新設集水桝は㊸～㊸となっておりませんが, 数量は 26 か所で計上されています。どのように判断すれば宜しいでしょうか。</p>	集水桝は㊸～㊸は別途工事です。そのため, 26 か所が正です。
48	<p>(参考数量 P78 図面番号 A-022)</p> <p>A-022, バルコニー側の 1 階避難空地セブマーク 600 角 ライン引き(2 か所)が必要と思われませんが, 参考数量 P78 で計上されていません。避難空地セブマーク 600 角トラフィックペイントライン引き(2 か所)を見込むと判断すれば宜しいでしょうか。</p>	お見込みのとおりです。